

緊急事態宣言延長に伴う対応について

愛知県の緊急事態宣言が9月30日（木）まで延長されることとなりました。学校での感染対策は、手洗いの励行、マスクの着用、換気の徹底を重点に取り組んでまいります。ご家庭での感染対策にも十分ご留意いただきたいと思います。引き続き、子どもたちが少しでも2学期の学校生活を楽しむことができるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお今後の対応として、以下の通りお知らせいたしますので、ご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

1 部活動について

現在の愛知県及び瀬戸市の感染状況を鑑みて、9月30日（木）まで中止









2 マスクについて

以前もお伝えしましたが、マスクについては「不織布マスクが望ましい」との見解が、医師等から示されておりますので、可能な範囲でご協力いただきますようお願いいたします。

【参考】「文部科学省 8月20日 事務連絡」より抜粋

マスクの着用方法によって飛沫の捕集効果に違いが生じることから、正しい方法で着用することが重要です。さらに、一般的なマスクでは、不織布マスクが最も高い効果を持ち、次に布マスク、その次にウレタンマスクの順に効果があるとされています。

■ マスクやフェイスシールドの効果 (スーパーコンピュータ「富岳」によるシミュレーション結果)

対策方法	なし	マスク			フェイスシールド	マウスシールド	
		  					
		不織布	布マスク	ウレタン			
	吐き出し飛沫量	100%	20%	18-34%	50% ^{※2}	80%	90% ^{※2}
	吸い込み飛沫量	100%	30%	55-65 ^{※2}	60-70% ^{※2}	小さな飛沫に対しては効果なし (エアロゾルは防げない)	

※2 豊橋技術科学大学による実験値

(出典：全音楽譜出版社)